

授業科目名	医療実務Ⅳ		科目コード	202008		
開講クラス	医療事務科	コース	総合コース	学 年	2年	
担当教員	柳原 哲郎		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 )			
	実務経験内容 病院に2年間勤務し、主に医事課業務に従事 実務経験を活かし、公費負担医療制度などの仕組みを理解させる授業を行う					
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間		
	必須・選択・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択必修		単位数	1単位		
使用 テキスト1	書名	医事関連法の完全知識				
	著者	安藤秀雄・望月稔之・並木 洋				
	出版社	医学通信社				
使用 テキスト2	書名	公費負担医療の実際知識				
	著者	安藤秀雄・栗林令子				
	出版社	医学通信社				
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習					
<p>&lt;授業の目的・目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公費負担医療制度は、医療保障制度の柱のひとつであるが、社会福祉政策の変遷に伴って、会計放棄も改変され、施行法令の追加改正もしばしば行われる。これらの多くの制度を利用する患者のために、制度概要、窓口負担金等について具体的な説明ができることを目的とする。</li> </ul>						
<p>&lt;授業の概要・授業方針&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関において、公費負担医療関係の制度内容や手続き、請求事務処理について熟知することが求められるため、医療現場での身近な話題、経験談も導入し授業を行う。</li> <li>公費負担医療関係諸法や、公費負担医療の診療報酬関係について理解する。</li> </ul>						
<p>&lt;成績基準・評価基準&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下</li> <li>評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%</li> </ul>						
<p>&lt;使用問題集・注意事項&gt;</p>						
<p>&lt;授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」</li> </ul>						

授業科目名		医療実務Ⅳ
回	授業内容	備考
1	公費負担医療制度とは	
2	公費負担医療制度とは	
3	公費負担医療の請求事務	
4	公費負担医療の請求事務	
5	各種公費負担医療制度の実務 感染症予防・医療法	
6	感染症予防・医療法	
7	各種公費負担医療制度の実務 生活保護法	
8	生活保護法	
9	各種公費負担医療制度の実務 難病（特定）医療費助成制度	
10	難病（特定）医療費助成制度	
11	各種公費負担医療制度の実務 児童福祉法	
12	児童福祉法	
13	各種公費負担医療制度の実務 精神保健及び精神障害者福祉	
14	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	
15	心神喪失者医療	
16	各種公費負担医療制度の実務 障害者総合支援法	
17	障害者総合支援法	
18	身体障害者福祉法	
19	各種公費負担医療制度の実務 母子保健法	
20	各種公費負担医療制度の実務 公害医療	
21	自動車損害賠償保障法 概要	
22	保険会社への対応例	
23	必要書類について	
24	臓器の移植に関する法律 概要	
25	臓器取り扱いについて	
26	臓器提供意思表示カードについて	
27	地域医療構想とは	
28	宮崎県の地域医療構想について	
29	宮崎県の地域医療構想について	
30	まとめ	